



山形県の古木・名木 No.119

舟つなぎの松 (ふなつなぎのまつ)

東田川郡庄内町南野

国道47号線を走行していると、路傍に大きなクロマツが見えてきます。現在は当地の東方3キロメートルほどを流れる最上川は、正保3年(1648年)頃の正保荘内絵図によると、湾曲してこの付近を流れています。その当時に舟をつないだことから「舟つなぎのまつ」とよばれています。

根周5.64m、目通周4.1m、樹高18.27mで、最上川の河川交通史上、貴重であり、平成元年10月23日に町天然記念物に指定されています。〔山形県森林協会〕



〔森林やまがた No.152号(2014年7月)掲載〕